



おおきく 豊かに たくましく



宮小っ子 2023

野田市立宮崎小学校
校長室通信 NO.8
令和5年10月31日(火)
校長 小川 恵美

野田市小中学校音楽会に音楽部が出場

春から練習を重ねてきた音楽部。10月19日(木)に野田ガスホールにて開催された野田市小中学校音楽会で23人が心を一つにして演奏しました。管楽器、パーカッション、初めての楽器に触れ、音を出すことも容易ではありません。たくさんの時間練習をしてやっと音をだせるようになるのです。音がでるようになってからは、リズムを刻んだり、長くのばしたり。楽譜を読み込み、曲に仕上げていきます。みんな一生懸命練習して演奏する日を迎えたのです。

今年度は、保護者(ご自身のお子さんの演奏のみ)の鑑賞が可能となり、観客がいる中での開催でした。やはり、会場にお客さんがたくさん入ると意欲も上がります。

曲目は「聖者の行進」「虹の彼方へ」の二曲です。

はじめは、緊張している表情の子もいましたが、指揮者の手が上がると、表情はいつもの真剣なものになりました。そして、どの子も一生懸命演奏していました。



会場からはたくさんの拍手が鳴り響きました。

みんなの満足そうな顔。力が発揮できた素晴らしい演奏でした。

♪ 音楽部指導 鈴木由絵先生の話 ♪

市内音楽会で演奏した「聖者の行進」「虹の彼方へ」にかけた練習時間を計算したら、1350分=22.5時間でした。楽譜を配った頃は、まだ出せる音が1~3音かな?というスタートでした。宮崎小の楽器もしばらく使っていなかった(そして、とても古い)ため、「いい音が出ないのは自分のせい?」と思う児童もいましたが、マミックバンドのボランティアの方々のご協力もあり、「いい音」をどんどんつかんでいき、自分の成長を実感していました。

好きなことに没頭できる児童達の今後の活躍が楽しみです。

(音楽部の宮小っ子の感想から)

Q どんな練習をしましたか?

6年G しき者のテンポに合わせて、スネアドラムをたたく練習。バスドラムと息を合わせる練習をしました。

6年S パソコンで音源を聞いた後に実際に音を出して確認するということを繰り返しました。

6年M 先生に注意をされたところを次回できるように練習しました。

5年Y リズムをたもつ練習や、メトロノームに合わせてたたく練習をしました。

6年T パートリーダーとしてパートの子の楽器の不具合があるときは、お手入れをしたりしました。

5年K 指の練習や、わからない音符など、を教えてもらったり、シャープの指の確認をしたりしました。

5年K 苦手なところを中心にがんばりました。それと息の入れ方や強弱をつけられるよう、家でも練習しました。

5年K パートごとに練習したので、パート内での団結力は強くなったと思います。みんなで楽しく練習したので練習が辛いと思っことはありません。

Q 出場してみてどうでしたか？

6年G 楽しかったです。演奏する前まではすごく緊張していたけど、ステージに立ったら緊張がとけていい演奏ができました。練習の成果が発揮できました。

6年M 演奏するという時におなかが痛くなってしまいましたが、舞台に立ってみると思ったより楽になり、練習してきた全てが出せたかなと思います。

5年M 自分たちが舞台に出る前はあまり緊張しなかったのに、スポットライトをあびた瞬間、一気に緊張が高まってびっくりしました。でもきれいな演奏ができてよかったです。

5年O リードミスもなくあまり緊張せずに楽しく吹くことができたのでよかったです。また、今までで一番うまい演奏ができてよかったです。

5年K きんちょうした。でもしっかり譜面どおりにふけた。リードミスがこわかったけどしっかりふけてよかった。



Q 他の学校の演奏はどうでしたか？

5年Y 第二中の演奏がすごく上手だったので、二中みたいにできるようになりたい。

5年F 二中の演奏が特にすごかった。色々な人がどンドンちがう楽器にうつっていたりして、自分もあれくらいまくなりた。



6年K 声を使った他校の発表は、声のなめらかさや声をハッキリさせたりする表現を出していた。楽器を使う他校は、音をハッキリ出していた。

6年K 一校目（東部中）の歌の歌詞はじーんとする歌詞でした。

5年T 二中が踊りながら演技をされていてすごかった。

5年O どの学校もすごく上手で、きれいな音で、私もあんなふう
にひけたらいいなと思った。

5年K 一番心に残ったのは東部中の合唱です。とても力強い声が心に響きました。歌詞もとてもよくて、しんのある歌声がとてもすごかったです。

6年T 二中の演奏がすばらしかったです。チューバのメロディーがすごくきれいでした。ときどき前にでて演奏する人たちもいました。

5年M 心に残ったところは、二中の演奏をきいたことと、自分たちの演奏のところとです。二中の演奏はダンスもすこしだけあって演奏もすごい練習したんだなあと思いました。他の演奏も、「すごい練習したんだな。」と思いました。

講師の田嶋先生からの講評

ゆっくりと落ち着いたテンポで、ハギレよく軽快に演奏することができました。

主旋律担当の人も、それを支える和音、リズム担当の人たちも、しっかりと自分の役割をこなすことができていました。雰囲気のあるよい合奏でした。

講師の崩坂先生からの講評

聖者の行進らしく元気に演奏できました。とても良く楽器が鳴っているので、もっと大きな曲の流れ（二拍子）で曲をとらえていくと、この曲のよさがさらに出てくると思います。気持ちを揃えて音を合わせようとするところがとてもよかったです。周りの音を聴きながら、美しいハーモニー作りを目指して頑張ってください。

音楽には演奏する楽しさ、鑑賞する楽しさがあります。両方とも、とてもよいものですね。音楽部のみなさんは、両方の楽しさを味わいました。この感動は一生の宝になります。